



7月のほけんだより

令和3年7月1日発行
明照保育園
たんぽぽルーム

暑さの続く季節になりました。今なお、新型コロナウイルスでの自粛生活が続いていますが、感染対策をしながら、熱中症に気を付けて、元気に楽しく過ごしましょう。

6月は発熱や風邪症状で、早退や欠席する園児が多かったです。横手市では、季節外れのRSウイルス感染症の発生が5月中旬より続いています。また、手足口病に罹患した園児が3名おり、今一度感染症対策に注意しましょう。

手足口病にご注意を

手のひら、足の裏、口の中に小さな(米粒大)の発しんや水ぼうがができる手足口病。実は、おしりや皮膚の柔らかい所にもできたり、痛みやかゆみを伴い発熱したりすることも。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症を起したりすることがあるので、注意が必要です。



登園は、熱が下がり、1日以上たって普段の食事ができるようになったら。



RSウイルス感染症

RSウイルス感染症にかかると、激しいせきが出て呼吸が苦しくなります。年長児は、それほどひどくありませんが、夜になってせきが急に悪化することがあるので注意しましょう。呼吸困難を起すと命にかかわることもあるので、下のような様子が見られたら朝を待たず、急いで受診してください。

呼吸困難のサイン

- ひどくせき込んで唇や顔色が青い
- 息をすると胸の上部がへこへこする
- 肩を大きく上下させて息をする
- 呼吸が荒く、顔や手足が冷たい
- 呼吸が速く、息をするとき鼻の穴が広がる



「熱中症？」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。



1 涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に運んで寝かせ、服のボタンやベルトを外す。



2 体を冷やす

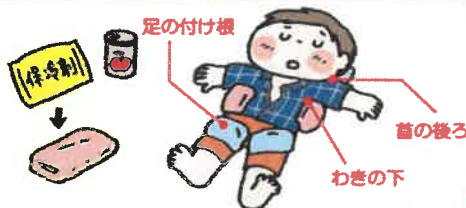
ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にもった熱を逃がす。



3 水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- 冷やしたタオル
 - タオルに包んだ保冷剤
 - 冷えた缶ジュース
- などを挟んで冷やすと効果的



注意！！

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます

もも・ひまわり・さくら組の保護者の方へお願いです。

登園時は必ずマスクの着用をお願いします。保育中は、熱中症対策として活動に合わせマスクを着脱します。通園バックに数枚用意していただくと、忘れた時や汚してしまった時に使用できるので、数枚、名前を書いて準備をよろしくお願いします。